

# GIGAスクール通信

クロームブック…児童生徒が使用している学習用タブレット端末のことです。

令和3年10月18日  
No.7

飯塚市教育委員会学校教育課

## ICTを活用した授業!! ～ 小中一貫校幸袋校 中学部編 ～

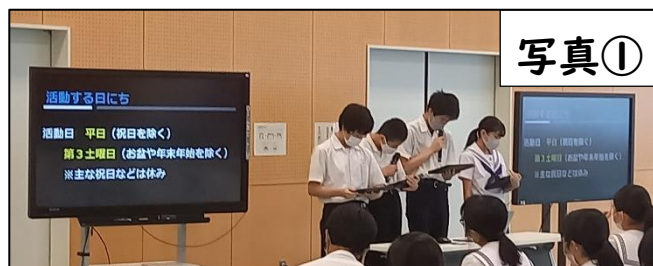
子どもたちが学習の中でクロームブックを活用する場面が多くなってきております。

先日訪問させていただいた幸袋中学校の3年生の総合的な学習『飯塚提言』の様子をご紹介します。

この単元の学習内容は、以下の通りです。

- ① 飯塚市の現状を SDGs ※1 の視点でとらえ課題を見出す。
- ② 課題に対する解決策を考える。
- ③ 「飯塚提言」として飯塚市長にプレゼンテーションを行う。

今回の授業は学習のまとめとしての上記③の学習でした。クロームブックの活用は、Google スライド※2 を使ったプレゼンテーションのみでしたが、この発表に至るまでには、クロームブックがいろいろな場面で効果的に活用されており、今回は、その集大成としての発表会でした。この単元の学習では、次のような場面で効果的にクロームブックが活用されておりました。



クロームブックを持って発表するグループもしばしば見られました。発表内容のデータをあらかじめクロームブックに入れておいたのでしょうか。子どもたちの中にもペーパーレス化の意識が広がっていることに感心しました。

- 飯塚市の現状について、ズーム※3 を活用して飯塚市役所職員の説明を聞く。 ※写真②
- 福岡大学の学生とズームで交流し、解決策のアイデアを生み出す。 ※写真③
- Google スライドを使って、1つのスライドを班で協働して作成する。 ※写真④



クロームブックを効果的に活用し、子どもたちが生き生きと学ぶ様子が印象的な幸袋中学校の取組でした。

今後も、飯塚市教育委員会としまして、クロームブックを効果的に活用した学習を推進してまいります。

※1 SDGs…「持続可能な開発目標」。2030年までに達成すべき「17の目標」がある。

※2 Google スライド…Googleが提供するプレゼンテーション作成アプリ。

※3 ズーム…Zoom ビデオコミュニケーションズが提供するWeb会議システム。